

## 待機児童解消に向けた取組み

予算額 36億9,113万円

### ねらい

喫緊の課題である待機児童解消対策として、就学前児童（0歳～5歳児）の保護者6,000人を対象としたニーズ調査に基づき、420人の保育サービス定員を拡充します。

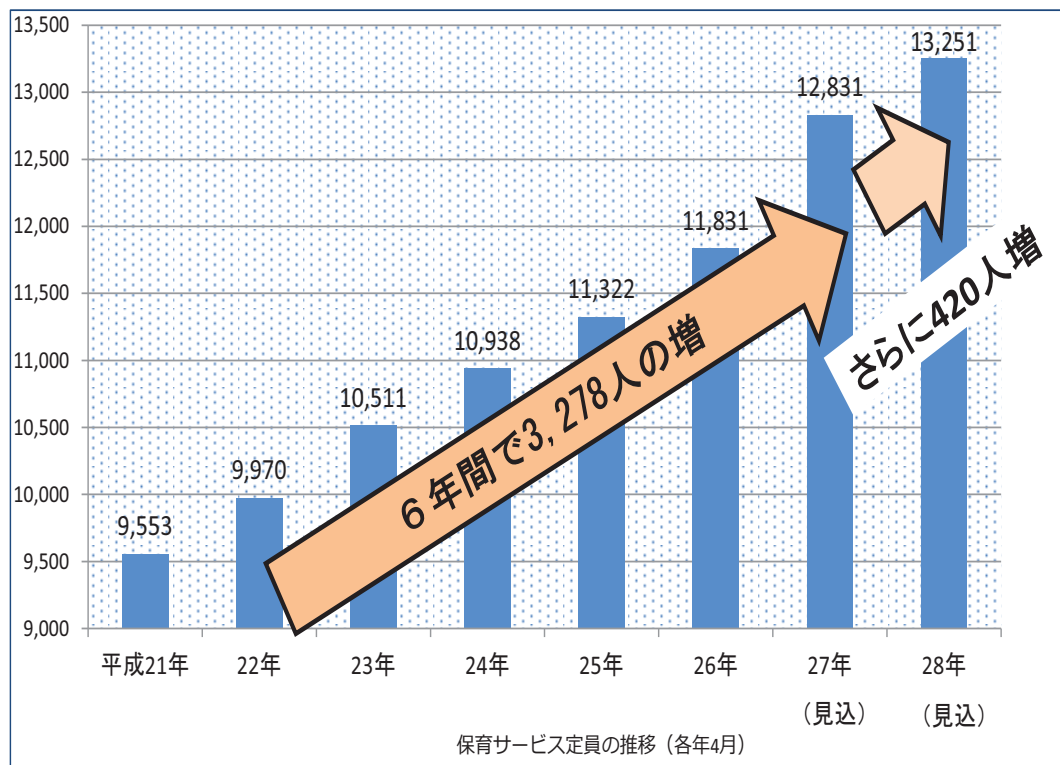


平成26年10月開園  
えがおの森保育園かみいけだい



平成27年4月開園予定  
(仮称)北嶺町第二保育園

### 事業概要



|                    |  |
|--------------------|--|
| <p><b>事業概要</b></p> | <p>多様な保育サービスに対応するため、認可保育所、認証保育所の開設及び運営支援を進めるとともに、老朽化に伴う区立保育園の改築により定員増を図ります。また、子ども・子育て支援新制度における地域型保育事業の一つである小規模保育所の整備を進めるほか、パートタイム就労者等に対応した定期利用保育事業や地域の人材活用による家庭福祉員（保育ママ）の拡充を図ります。</p> <p>1 区立保育園の改築（六郷保育園及び羽田保育園） 6億7,021万円</p> <p>2 糎谷駅前地区再開発ビルに開設予定の認可保育所整備費用 1億1,017万円</p> <p>3 私立認可保育所開設及び運営支援 21億2,978万円</p> <p>（1）私立認可保育所新設助成（3施設）</p> <p>（2）私立認可保育所入所者運営費（拡充分）</p> <p>（3）私立認可保育所に対する法外援護（拡充分）</p> <p>4 認証保育所開設及び運営支援 7,146万円</p> <p>（1）開設準備経費補助（2施設）</p> <p>（2）運営費補助（拡充分）</p> <p>5 小規模保育所開設及び運営支援 6億3,263万円</p> <p>（1）開設準備経費補助（9施設）</p> <p>（2）運営費補助（拡充分）</p> <p>6 定期利用保育事業 6,980万円</p> <p>私立認可保育所における定期利用保育事業（拡充分）</p> <p>7 家庭福祉員制度 708万円</p> <p>（1）グループ保育室整備費用（1施設）</p> <p>（2）家庭福祉員運営補助（拡充分）</p> |
| <p><b>問合せ先</b></p> | <p>担当課</p> <p>上記1 こども家庭部 子育て支援課</p> <p>上記2～7 こども家庭部 保育サービス課</p> <hr/> <p>課長氏名</p> <p>上記1 子育て支援課長 後藤 清 電話 5744-1271</p> <p>上記3(2)(3)、4(2)、5(2)、6、7(2)</p> <p>保育サービス課長 佐藤 國治 電話 5744-1276</p> <p>その他 待機児担当課長 岡本 輝之 電話 5744-1613</p> <hr/> <p>担当者氏名</p> <p>上記1 高橋 浩行 電話 5744-1642</p> <p>上記2、7 近藤 信之 電話 5744-1277</p> <p>上記3～6 七田 哉 電話 5744-1277</p>  |

保育士人材確保支援事業

新規

予算額 4,534万円

ねらい

増加する保育ニーズに対応し、保育サービス基盤の拡充を図るため、保育士の確保が喫緊の課題となっています。民間保育事業者が行う保育士確保の取り組みを支援し、保育事業の安定的な実施と保育の質の向上を図ります。



就職相談会における研修会

|      |   |
|------|---|
| 事業概要 | <p>1 保育士宿舍借上げ支援事業 4,305万円</p> <p>国・都の補助制度を活用し、保育士の宿舍借上げのための経費の一部を保育事業者に補助することにより、大田区の保育所で働きやすい環境を整備し、保育士の確保と定着促進を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 補助対象 区内保育施設に勤務する保育士の宿舍借上げのための費用</li> <li>② 対象経費 1戸当たり月額82,000円以内</li> <li>③ 負担割合 国・都 3/4 区 1/8 事業者 1/8</li> </ul> |
|      | <p>2 保育士就職フェアの開催 229万円</p> <p>区内保育事業者の団体との共催により、保育士養成学校の学生等を対象とした就職支援研修・就職相談会を大田区独自に実施します。</p> <p>参加者に保育に関する研修の機会を提供し、併せて保育事業者のブース出展による就職相談会を行い、区内の保育事業者の保育士確保を支援します。</p>   |
| 問合せ先 | <p>担当課 こども家庭部 保育サービス課</p>   |
|      | <p>課長氏名 待機児担当課長 岡本 輝之 電話 5744-1613</p>  |
|      | <p>担当者氏名 近藤信之・新田正子 電話 5744-1277</p>   |

小学校における放課後児童の居場所づくり事業

新規

予算額 7億2,035万円

ねらい

「放課後児童の居場所づくり事業」は、区立小学校において、共働き家庭等の放課後児童の健全育成を目的とした学童保育事業と、当該小学校の児童に多様な体験・活動を通じて自主性や社会性を育むことを目的とした放課後子ども教室事業を一体的に実施するものです。本事業を通して、全ての家庭の放課後における児童の安全・安心な居場所を確保します。



|             |  |
|-------------|--|
| <b>事業概要</b> | <p>1 学童保育事業 3億1,460万円</p> <p>(1) 平成27年度実施分 2億342万円<br/>平成27年度に開設する14校の学童保育事業に係る事業運営経費です。</p> <p>(2) 平成28年度準備分 1億1,118万円<br/>平成28年度新規開設する学童保育事業の経費（開設準備経費ほか）です。</p>                           |
|             | <p>2 放課後子ども教室事業 4億575万円</p> <p>(1) 平成27年度実施分 3億609万円<br/>平成27年度に開設する14校のほか、放課後子ども教室単独の9校分の放課後子ども教室事業に係る事業運営経費です。</p> <p>(2) 平成28年度準備分 9,966万円<br/>平成28年度新規開設する放課後子ども教室事業の経費（開設準備経費ほか）です。</p> |
| <b>問合せ先</b> | <p>担当課 (上記1) こども家庭部 子育て支援課<br/>(上記2) 教育総務部 社会教育課</p>   |
|             | <p>課長氏名 (上記1) 後藤 清 電話 5744-1271<br/>(上記2) 星 光吉 電話 5744-1446</p>  |
|             | <p>担当者氏名 (上記1) 大塚 栄司 電話 5744-1273<br/>(上記2) 村上 修也 電話 5744-1445</p>   |

## 計画的な小中学校校舎の改築

予算額 18億7,395万円

### ねらい

校舎の老朽化等に対応するため、校舎を改築します。平成27年度より年2校着手します。



校舎イメージ

|                           |                    |                  |
|---------------------------|--------------------|------------------|
| <b>事業概要</b>               | <b>1 嶺町小学校の改築</b>  | <b>9,173万円</b>   |
|                           | (1) 施設の概要          |                  |
|                           | 所在地 田園調布南6番10号     |                  |
|                           | (2) スケジュール概要(予定)   |                  |
|                           | 平成23~27年度 工事       |                  |
|                           | 平成27年度 竣工          |                  |
|                           | <b>2 東六郷小学校の改築</b> | <b>6億3,114万円</b> |
|                           | (1) 施設の概要          |                  |
|                           | 所在地 東六郷二丁目3番1号     |                  |
|                           | (2) スケジュール概要(予定)   |                  |
| 平成26~30年度 工事              |                    |                  |
| 平成30年度 竣工                 |                    |                  |
| <b>3 志茂田小学校・志茂田中学校の改築</b> | <b>11億995万円</b>    |                  |
| (1) 施設の概要                 |                    |                  |
| 志茂田小学校 所在地 西六郷一丁目4番2号     |                    |                  |
| (おおたっ子ひろば併設)              |                    |                  |
| 志茂田中学校 所在地 西六郷一丁目4番10号    |                    |                  |
| (新蒲田福祉センター併設)             |                    |                  |
| (2) スケジュール概要(予定)          |                    |                  |
| (中学校)                     |                    |                  |
| 平成26~28年度 工事              |                    |                  |
| 平成28年度 竣工                 |                    |                  |
| (小学校)                     |                    |                  |
| 平成29~31年度 工事              |                    |                  |
| 平成31年度 竣工                 |                    |                  |

**事業概要**

- 4 大森第四小学校の改築 3,234 万円  
 (1) 施設の概要  
 所在地 大森南三丁目 18 番 26 号  
 (2) スケジュール概要 (予定)  
 平成 26～28 年度 基本構想、基本計画、基本・実施設計
- 5 入新井第一小学校の改築 440 万円  
 (1) 施設の概要  
 所在地 大森北四丁目 6 番 7 号  
 (2) スケジュール概要 (予定)  
 平成 27～29 年度 基本構想、基本計画、基本・実施設計
- 6 大森第七中学校の改築 440 万円  
 (1) 施設の概要  
 所在地 南久が原一丁目 3 番 1 号  
 (2) スケジュール概要 (予定)  
 平成 27～29 年度 基本構想、基本計画、基本・実施設計

**学校施設の改築(予定)**

| (平成/年度)  | 26           | 27           | 28   | 29   | 30   | 31   | 32   | 33 |
|----------|--------------|--------------|------|------|------|------|------|----|
| 嶺町小学校    | 改築工事         | 外構           |      |      |      |      |      |    |
| 東六郷小学校   | 改築工事         | 改築工事         | 改築工事 | 改築工事 | 外構   |      |      |    |
| 志茂田中学校   | 実施設計         | 改築工事         | 改築工事 |      |      | 外構   |      |    |
| 志茂田小学校   | 実施設計         |              |      | 改築工事 | 改築工事 | 外構   |      |    |
| 大森第四小学校  | 基本構想<br>基本計画 | 基本設計         | 実施設計 | 改築工事 | 改築工事 | 改築工事 | 外構   |    |
| 入新井第一小学校 |              | 基本構想<br>基本計画 | 基本設計 | 実施設計 | 改築工事 | 改築工事 | 改築工事 | 外構 |
| 大森第七中学校  |              | 基本構想<br>基本計画 | 基本設計 | 実施設計 | 改築工事 | 改築工事 | 改築工事 | 外構 |

※ 志茂田中学校・志茂田小学校は隣接しているため、一体的に設計を行い、中学校、小学校の順に改築工事を実施します。

**問合せ先**

担当課 教育総務部 教育総務課  
 課長氏名 教育施設担当 副参事  
 下遠野 茂 電話 5744-1705  
 担当者氏名 徳留 申夫 電話 5744-1399

## ICT 活用推進校事業

予算額 2,631万円

### ねらい

区立小・中学校において ICT 活用推進モデル校を選定し、電子黒板やタブレット端末などの ICT 機器を積極的に授業に活用することで、児童・生徒の学力の定着と学ぶ意欲の伸長をめざします。



ICT 機器を活用した授業風景

|             |   |
|-------------|---|
| <b>事業概要</b> | <p>1 ICT 活用推進モデル校への ICT 機器の導入</p> <p>区立小・中学校各 1 校ずつ ICT 活用推進モデル校を選定し、電子黒板やタブレット端末などの ICT 機器を新たに導入します。</p> <p>【整備内容】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① スライドレール式電子黒板（全普通教室）</li><li>② デジタル教科書</li><li>③ 教員用タブレット端末（1 人 1 台）</li><li>④ 児童・生徒用タブレット端末（40 台）</li><li>⑤ 無線 LAN 環境（全普通教室、教員室）</li><li>⑥ 書画カメラ（全普通教室）</li></ul> |
|-------------|---|





## 発達障がい児支援の推進と充実

予算額 3億2,734万円

### ねらい

平成26年3月に策定した「大田区発達障がい児・者支援計画」に基づく、子育て、福祉、教育等の全庁的な取り組みにより、発達障がい児へのライフステージに応じた切れ目のない支援を充実します。



サポートブックかけはし

発達障がい啓発用パンフレット

|             |   |
|-------------|---|
| <b>事業概要</b> | <p><b>1 こども発達センターわかばの家の業務運営</b> <span style="float: right;">3億1,598万円</span></p> <p>専門性と実績ある社会福祉法人による、相談から療育までの一貫した業務運営により、早期発見、早期支援を進め、効果的な発達支援を展開していきます。</p>  |
|             | <p><b>2 発達障がい支援事業</b> <span style="float: right;">99万円</span></p> <p>発達障がいシンポジウムの開催、発達障がい啓発用パンフレットの作成(改定)、サポートブックかけはし作成講座の開催等に加え、児童館等の生活に身近な子育ての場所で発達障がいミニ講演会や個別相談会を開催し、発達障がいへの理解や啓発を進めていきます。</p>                                       |
|             | <p><b>3 障がい者総合サポートセンター相談支援部門の専門相談</b> <span style="float: right;">131万円</span></p> <p>平成27年3月に開設する障がい者総合サポートセンターの相談支援部門に、発達障がいに関する支援のための臨床心理士を配置し、専門相談機能の充実を図ります。</p>   |
|             | <p><b>4 教育センター教育相談の専門相談員配置</b> <span style="float: right;">106万円</span></p> <p>教育センターに発達障がいに関する支援のための臨床心理士を配置し、教育相談の充実を図ります。</p>  |
|             | <p><b>5 発達障がいの可能性のある児童に対する早期支援</b> <span style="float: right;">800万円</span></p> <p>特別支援教室における巡回指導の円滑な実施に向けて、児童が理解しやすい授業や指導の工夫、発達段階に応じた適切な支援等について、実践的な研究を行います。具体的には、指導内容・方法の研究・開発、指導事例集の作成、指導内容・方法に関する教員研修の実施、専門的な指導員の配置などを行ってまいります。</p> |

|             |        |                                       |                               |
|-------------|--------|---------------------------------------|-------------------------------|
| <b>問合せ先</b> | 担当課    |                                       |                               |
|             | 上記1    | こども家庭部                                | こども発達センターわかばの家                |
|             | 上記2    | こども家庭部                                | 子育て支援課                        |
|             | 上記3    | 福祉部                                   | 障害福祉課<br>(3/1～障がい者総合サポートセンター) |
|             | 上記4    | 教育総務部                                 | 教育センター                        |
|             | 上記5    | 教育総務部                                 | 指導課                           |
|             | 課長氏名   |                                       |                               |
|             | 上記1    | こども発達センターわかばの家所長                      | 関 香穂利 電話3757-7761             |
|             | 上記2    | こども発達支援担当課長                           | 関 香穂利 電話5744-1314             |
|             | 上記3    | 障害福祉課長                                | 内藤 禎一 電話5744-1249             |
|             | 上記4    | 教育センター所長                              | 岩田 美恵子 電話3752-2212            |
|             | 上記5    | 指導課長                                  | 菅野 哲郎 電話5744-1434             |
|             | 担当者氏名  |                                       |                               |
|             | 上記1    | わかばの家                                 | 浅山 弘子 電話3757-7761             |
|             | 上記2    | 子育て支援課                                | 浅沼 雄一郎 電話5744-1316            |
| 上記3         | 障害福祉課  | 江波戸 宏 電話5744-1715<br>(3/1～ 5728-9133) |                               |
| 上記4         | 教育センター | 老川 万里子 電話5748-0801                    |                               |
| 上記5         | 指導課    | 古川 大輔 電話5744-1435                     |                               |

# 外国語教育指導員の派遣とイングリッシュキャンプ

新規

予算額 9,306万円

## ねらい

日本の伝統・文化や異文化を理解するとともに、外国の方々とのコミュニケーション能力の育成や互いの人権を尊重する態度など、国際社会に貢献できる力を育成するための教育活動を推進します。



道塚小学校の国際理解教育

### 事業概要

#### 1 外国語教育指導員の派遣

- ・区立学校では、外国語教育指導員を全校に派遣し、外国語活動や英語の授業への意欲を高めコミュニケーション能力を育成しています。
- ・平成 27 年度からは、これまで小学校第 5 学年から中学校第 3 学年だった指導員の派遣を、小学校第 1 学年から小学校第 4 学年にも拡充し、児童・生徒のコミュニケーション能力の一層の向上を図ります。
- ・小学校第 1・2 学年には各学級年 8 時間、第 3・4 学年には各学級年 12 時間派遣し低学年は英語に触れる機会を、中学年には英語で伝える機会をつくり、英語に対する関心・意欲・態度や英語への慣れ親しみ、気付きを育みます。

#### 2 イングリッシュキャンプ

- ・世界へ目を向ける好奇心と、“国際都市おおた”への愛着を育むことを目的として、異文化交流、体験を行います。
- ・大田区では平成 26 年度から小・中学校全校で英語カフェを実施し、休み時間や放課後に児童・生徒が外国人講師と気軽に英語を楽しむ時間を設定しています。
- ・外国語活動や英語カフェで英語に親しんだ児童が区内の施設で 1 日留学の疑似体験をします。その中で英語に親しみながら大田区のよさを積極的に伝える「お

|             |  |
|-------------|--|
|             | <p>「おた自慢」のコーナーなど様々な活動を通して、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、海外からの来訪者に進んでコミュニケーションをとれるような大田の子どもを育成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校第5学年を対象に各クラスから2名の児童が参加できます。</li> </ul> |
| <b>問合せ先</b> | <p>担当課      教育総務部 指導課</p>  |
|             | <p>課長氏名   菅野 哲郎      電話   5 7 4 4 - 1 4 3 4</p>  |
|             | <p>担当者氏名 山本 浩司      電話   5 7 4 4 - 1 4 3 5</p>   |

## 認証保育所保護者負担軽減補助の増額

予算額 4億1,658万円

### ねらい

東京都認証保育所の保護者負担軽減補助を世帯の所得に応じて拡充し、子育て世帯に対する支援の充実を図ります。



認証保育所イメージ

### 事業概要

東京都認証保育所は、0歳児保育や13時間以上の開所が義務付けられるなど、東京都独自の基準で認証された施設です。多くは駅の近くなど利便性の高い立地条件を備え、保育ニーズが高い低年齢児(0歳から2歳)の保育の場として重要な役割を担っています。認証保育所の保育料は月額8万円(月220時間以内)を上限として各園が定めています。

大田区では、保護者の負担を軽減するため、園児一人につき月額1万円(兄弟で在園している場合は二人目以降2万円)の補助を行っていますが、保護者の世帯の所得に応じて補助額を拡充し、さらなる支援の充実を図ります。

現行

世帯の所得に関わらず  
月額補助額 10,000円  
(2人目以降 20,000円)

変更後

| 世帯所得の想定額 | 月額補助額  |
|----------|--------|
| ～250万    | 30,000 |
| ～500万    | 25,000 |
| ～750万    | 20,000 |
| 750万～    | 10,000 |

※月額補助額は区民税の所得割額をもとに算出します。世帯所得の想定額は世帯の状況等により変わる場合があります。

### 問合せ先

担当課 こども家庭部 保育サービス課

課長氏名 待機児担当課長 岡本 輝之 電話 5744-1613

担当者氏名 梅原 千晶 電話 5744-1277

## 保育所整備に係るマッチング事業

新規

予算額 1,549万円

### ねらい

保育施設の整備に向け、土地・建物の所有者と保育事業者を結びつける「保育所整備に係るマッチング事業」を実施します。中でも、緊急性が高い地域においては、区が土地・建物を借上げ、運営にあたる保育事業者を公募することで、保育所を整備します。



保育所イメージ

|             |  |                |              |
|-------------|--|----------------|--------------|
| <b>事業概要</b> | 保育所整備に係るマッチング事業経費<br>(内装工事を除く) 1,549万円   |                |              |
|             | <p><b>1 保育所整備に係るマッチング事業</b><br/>                 保育所の整備が可能な土地・建物の所有者と保育所の整備に適した物件を探している事業者を、区が仲立ちして結びつける「保育所整備に係るマッチング事業」を実施します。</p> <p><b>2 土地・建物の借上げによる保育所整備</b><br/>                 中でも、保育所整備の緊急性が高い地域においては、区が土地・建物を借り受け、保育所を整備・運営する事業者を公募することにより、保育所の整備を図ります。</p> |                |              |
| <b>問合せ先</b> | 担当課  | こども家庭部 保育サービス課 |              |
|             | 課長氏名   | 待機児担当課長 岡本 輝之  | 電話 5744-1613 |
|             | 担当者氏名  | 七田 哉           | 電話 5744-1277 |

## 特別支援教室の実施

予算額 1,794万円

### ねらい

「特別支援教室」とは、3校から4校をグループ化し、グループ内の拠点となる学校から、教員がグループ内の学校を巡回し、発達障がいの子供に指導を行う新たな特別支援教育の推進体制です。

平成28年度から都内の全小学校で実施される予定ですが、大田区では、これに先立ち、平成27年度からモデル事業を行い、本格実施に備えた研究を行います。

|      |  |
|------|--|
| 事業概要 | <p>【モデル校】3グループ9校(◎印は拠点校)</p> <p>◎中富小、大森第一小、大森第四小<br/>                 ◎調布大塚小、田園調布小、雪谷小<br/>                 ◎多摩川小、矢口小、矢口西小</p> <p>【対象】通常学級に在籍する知的障がいのない発達障がい等の児童</p> <p>【実施方法】<br/>                 拠点校の教員がグループ内の小学校を巡回し、指導にあたります。対象児童は、普段は通常の授業を受けますが、週1～8時間の範囲で、巡回教員によるソーシャルスキルトレーニングなど障がい特性に配慮した指導を受けることができます。</p> <p>【予算の内容】</p> <p>1 特別支援教室モデル校の運営経費 304万円<br/>                 教材等の購入費9校分</p> <p>2 特別支援教室設置に伴う施設整備 1,490万円<br/>                 平成28年度から全小学校で実施するための備品等購入費41校分</p> |
|      | <p>担当課 教育総務部 学務課</p> <p>課長氏名 水井 靖 電話5744-1426</p> <p>担当者氏名 中川 久美 電話5744-1440</p>   |
| 問合せ先 |  |



## 病後児保育事業（定員増による増額）

予算額 342万円

### ねらい

保護者の子育てと就労の両立を支援するために、病後児保育事業の利用定員を拡充します。



|                    |   |
|--------------------|---|
| <p><b>事業概要</b></p> | <p>病後児保育事業は保育所等に通う乳幼児が病気の回復期にあり、集団保育が困難な期間、一時的に預かることにより保護者の子育てと就労の両立を支援しています。</p> <p>区内に病後児に対応できる施設は5施設あり、年々病後児保育に対する保護者の期待と需要が高まっていることから、特に需要の多い地域においては利用定員を8名から10名に拡充することにより、更なる支援の充実を図ります。</p> |
| <p><b>問合せ先</b></p> | <p>担当課      こども家庭部 保育サービス課</p> <hr/> <p>課長氏名    佐藤 國治                      電話    5744-1276</p> <hr/> <p>担当者氏名 近藤 信之                      電話    5744-1277</p>                                      |